

北門信用金庫の環境への取組みについて

【電力使用量10.5%削減、灯油・重油使用量15%削減、ガソリン使用量5%削減の取組み】

当金庫では、平成32年度までに金庫全体の電力使用量を平成21年度比マイナス10.5%まで削減する目標に向け、「北門しんきんエコ宣言」を制定し、以下の取組みを推進しています。（灯油・重油使用量は平成21年度比マイナス15%、ガソリン使用量は平成21年度比マイナス5%の数値目標としております。）

平成29年度	電力使用量	0.4%削減
	灯油・重油使用量	9.0%削減
	ガソリン使用量	9.5%削減 ※いずれも平成21年度比

【北門しんきんエコ宣言の制定】

⇒◆未使用機器・室内の節電

不在・不要室内の消灯、未使用OA機器の電源オフを徹底しています。
また、照明の間引きや、5分以上離席する際はパソコンの電源をオフにするよう努めています。（パソコン電源オフは本部のみ）

◆定時一斉退庫日の実施

毎週水曜日を定時一斉退庫日として、消灯時間を早めています。

◆冷暖房の使用管理

夏場はクールビズを実践し、冷暖房の温度は夏場28℃、冬場20℃を目安に室温調整を実施しています。（お客様に配慮して店舗内の室温管理を行っています。） など

【環境に配慮した店舗作り】

店舗の改修、建替えの際には、LED照明や断熱性の高いガラスサッシ、省エネ型の換気設備等を積極的に導入しております。

【エコ関連商品の販売】

<ほくもんマイカーローン・エコ>

平成22年9月からエコカー購入資金等に低金利でご融資する「ほくもんマイカーローン・エコ」を販売しております。

【クリーングリーンクラブ活動】

当金庫のボランティアクラブ「クリーングリーンクラブ」が主体となり、地域の清掃活動・植樹活動などに参加しています。

<平成30年度の活動内容>

◆「第15回石狩川・ラウネ川周辺ゴミ拾い」に参加

5月27日、まちづくり・川づくり協議会主催のボランティア活動に参加し、北海道滝川市の石狩川・ラウネ川周辺のゴミ拾い活動を行いました。（参加者26名）



【エコキャップ回収活動】

平成22年9月から、エコキャップ（ペットボトルのキャップ）の回収活動を行っています。この活動は役職員やお客様から集めたエコキャップをNPO法人を通じてリサイクル業者に販売し、その売却益を「公益財団法人そらぶちキッズキャンプ」へ難病児童を無償招待する費用として寄付する活動です。また、キャップをゴミとして焼却した場合のCO₂を削減することにも繋がります。

<平成22年9月～平成30年9月回収実績>

⇒ 回収個数 3,996,200個

◆ゴミとして焼却した場合のCO₂削減量は31,470kgです。

※平成23年度までは発展途上国の子供たちのポリオワクチン代として寄付しておりました。

※そらぶちキッズキャンプとは、北海道滝川市丸加高原において、難病と闘う子供達を受け入れることのできる医療施設を完備した自然体験施設です。